

港北区の「活動」をつなぐ情報誌

楽らく遊ゆう学がく

第289号

令和2年3・4月
隔月発行

【編集・発行】港北区区民活動支援センター

特集

居場所を通して地域でつながる

“住み開き”という新しい形の地域交流 「ふだん着 絆」



(「ふだん着 絆」のスリーAの活動に参加された皆さん)

- P.2 特集“住み開き”という新しい形の地域交流「ふだん着 絆」
- P.3 .4 わがまち港北スポット 篠原地区センター
- P.5 遊学スポット (港北区内のグループによるイベント情報) / 『港北区グループ・団体ガイド』登録グループからの会員募集
- P.6 区民活動支援センターからのお知らせ



©横浜市港北区ミズキー

“住み開き”とは、自宅というプライベートな空間の一部を地域交流の場として開放することです。プライベートな部分はキープしつつ、外部の人と交流ができる空間を設けた活動です。

きっかけ ～地域とのつながり作り～

2018年5月9日に開設した「ふだん着 絆」。オーナーの山崎さんは定年後のセカンドライフを考えた時に、長く高田東に住んでいながら、地域の皆さんとお付き合いがほとんどないことに思い至り、「地域貢献をしよう」という意識が芽生えました。そして、高田地域ケアプラザに相談、高田東町会三役の皆さんとお会いして、まずは高田東町会の高齢者を中心に、絆やつながりが実感できる場を提供することをコンセプトに、自宅1階の部屋を開放することに決め、地域のための「集いの場」を開設しました。今では高田東町会の方々、利用者の方々など大勢の人たちと知り合うことが出来ました。また、活動実施日は、いずれも楽しく過ごすことができ、終了後もその余韻がしばらく残るほどの達成感を感じられています。



(オーナーの山崎さん)

現在の活動 ～地域にとって大切な居場所～

第2水曜日(8月を除く毎月) 【午前の部:10:30～12:00】

「スリーA」と呼ばれるストレッチ&脳トレ。参加者で円になり、和気あいあいストレッチやクイズに挑戦です。出来なくても間違っても笑いが絶えず、それがまた「脳」を刺激して、「脳」の活性化につながります。仲間と共に地域で健康づくりに取り組んでいます。



(スリーA 活動の様子)

【午後の部:第1部13:00～14:00】

奇数月は紙芝居の上演で、地域の方に紙芝居の楽しさを伝えています。街頭紙芝居は横浜市指定有形民俗文化財の指定を受けています。

偶数月は津軽三味線プロ奏者が腕前を披露します。近い距離で聞く三味線は、迫力満点！なかなか体験できない場を提供しています。

【午後の部:第2部14:00～15:00】

生ギター演奏に合わせて、みんなで楽しく歌を歌います。

第4木曜日(8月を除く毎日) 【10:30～15:00】

おしゃべりサロン&囲碁・将棋対局の場を提供しています。おしゃべりサロンでは、会話の中から地域のちょっとした情報を入手でき、楽しいひと時の場となっています。



(津軽三味線演奏)



(紙芝居上演)

今後の展開・課題 ～地域の子カラにつながる取組～

今後の展開 【体力・気力の低下予防を意識した取組】

高齢者にとって体力・気力の低下を予防することが重要であるとお話して下さった山崎さん。そのためには、社会参加は欠かせないとの事。「ふだん着 絆」の活動に継続して参加してもらうことで社会参加につなげています。また、一人で食事をとらざるを得ない高齢者の課題に、孤食から共食につながるように「ふだん着 絆」に持ち込み型カフェ(正午～15:00)を開設して、「顔見知りの誰かに会える」場を提供することができないかと、新たな試みも考えているそうです。

今後の課題 【次世代ボランティアの確保】

今後の課題として、若い世代とどうつながるか、若い世代に地域貢献の意義をどのようにして理解してもらうかを挙げていました。若い世代がボランティアとして地域に関わる、その立場が時間の流れと共に利用者の立場に移行することを理解してもらえるようになればとお話していただきました。

【「ふだん着 絆」に関するお問合せ】 090-8721-8579 山崎

閑静な住宅街に佇む、特徴的な屋根と広い間口を備えた建物が、篠原地区センター（篠原地域ケアプラザと合築）です。ドアが開くと、エントランスから開放感のあるロビー、更に娯楽コーナーまで続く奥行きと、2階まで吹き抜ける高さのある窓からの採光で、建物全体に包まれるような心地良さがあります。

設計は、東京2020オリンピック・パラリンピックでも会場となる東京体育館や幕張メッセも手がけ、1993年にプリツカー賞を受賞した世界的建築家の槇文彦氏によるもの。ヒューマニティとソーシャリティを大切に考えた氏の建築理念が、ここに集う人々と活動を、縁の下から支えているようです。

（Maki and Associates は、横浜市新市庁舎のデザイン監修にも携わっています）



住 所：横浜市港北区篠原東
2-15-27

開館時間：

月曜日～土曜日 9時～21時
日曜日・祝日 9時～17時

休館日：毎月第3月曜日
（施設点検日）

交 通：

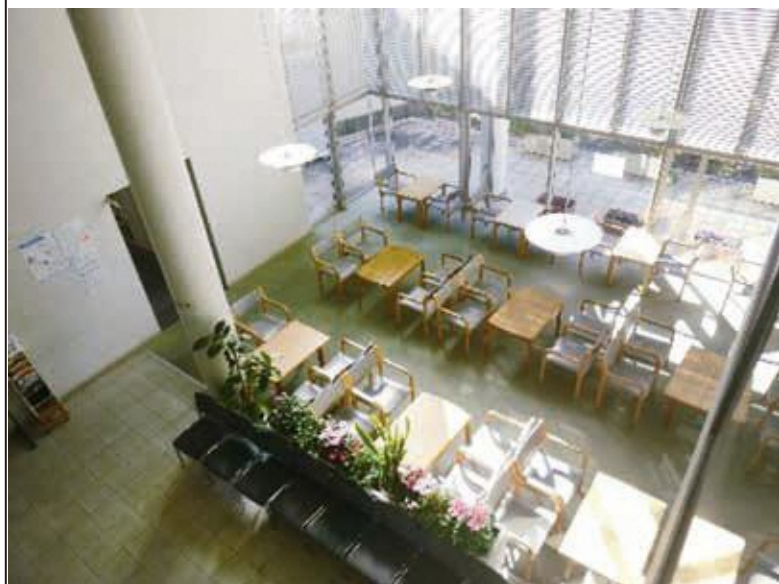
東急東横線「妙蓮寺駅」
下車徒歩10分

市営バス(38)(291)系統
バス停「坂下」下車徒歩3分

各部屋の利用料金については
施設へお問合せ下さい

建物に吸い込まれるように、老若男女が入っていきます。建築を勉強している学生さんの見学もあるそうです。

（中左）入口から真っすぐ突き当たり、吹き抜けの「娯楽コーナー」。個人利用のスペースです。



（中右）子育て交流等に使われる「和室」は10畳が二間続き。ここにもやわらかな陽が差し込み、自然と気持ちが和みます。

（下左）2月までは週2日放課後～夜に学生応援キャンペーンで開放していた「中会議室」。2017年のリニューアルで天井はLED照明、床は濃紺のカーペットに。受験勉強に集中できた!!



（下右）半地下へ降りる階段踊り場にも光が入ります。地下階には「音楽室」と「工芸室」があります。

♪ 地区センターにインタビュー ♪

（楽遊学）「どのような利用がありますか？」

（地区センター）

「高齢者のグループはもちろん、子育て家庭の利用が盛んですね。ちょっと珍しいところでは、第2子・第3子（0～1歳5か月）を対象にした親子交流・支援の集まりがあります。上のお子さんは別室保育していますよ。」

→【ともだちつくる！】毎月第2火曜日午後（2020年は8月除く）



開館当初から続くみんなの憩いの場

〈コーヒーフレンドしのはら〉

決まった日時(右記)に、ロビーに淹れ立てのコーヒーコーナーが出現します！紅茶・コーヒー1杯 ¥100。木曜日は、地域の作業所オリジナルの焼き菓子や、アクセサリー等の販売展示も目に楽しい♡

第1・第3土曜 10:00～15:00 《運営：地区社協》
 第2日曜 10:00～15:00 《運営：しのはらクラブ》
 毎週木曜 11:00～14:00 《運営：ごぼうハウス》

利用団体への館内デリバリーもおこなっています。
 活動の後の一服に、お散歩の寄り道に、なくてはならないみんなの

居場所
 となっています。



社会参加活動、余暇活動等、障害者の自立支援活動として、上記の3団体により運営されています。

子育てで自慢の地域です 〈子育てアドバイザー（親と子のつどいの広場 ぽっけ）〉

第2・3子を対象とした赤ちゃん会【ともだちつろ！】、パパと赤ちゃんが対象の【パパの赤ちゃん会】、16時から17時半に開室の【ほっとさろん】等で、赤ちゃんと保護者を

応援しているのが、親と子のつどいの広場 ぽっけ、アドバイザー歴20年以上になるWさんです。ご自身も40年来の地域住民。

例えば【ほっとさろん】では、親も子もイライラぐずぐずしやすい時間に、話に来られる場を提供。「自分が子育てしていた頃、地域の大人が、悪いことしたら叱ってくれたり、目をかけてくれていたんです。同じような環境があればいい。そんな思いを発信してきました。それに応えてくれたり、赤ちゃん連れで参加者だった人が子どもが育って仲間になってくれたり、30代～80代までの支援者が活動している〈ぽっけ〉です。」

【パパの赤ちゃん会】では、ママがする手遊び歌をそのまま伝えます。家庭の中で、ママもパパも同じ歌が歌える、パパが置き去りにならない、赤ちゃんも含めて家族で共有できることが大事、とのこと。

自身のお子さんは中学生でも先輩パパとして出てきてくれる方がいたり、この会に参加したパパ同士が仕事帰りに車で顔を合わせたりして、地域にパパのネットワークも誕生し、自治会・町内会とも自然につながってきたそうです。

「孤」育てを防ぐための仕掛けが、実は地域の中の身近な孤立を減らして、世代間にも交流と継承が生まれる、昔ながらの見守りがある地域となっています。

(手遊び歌) ♪りんごちゃん、どんなあじ？ ムシャムシャ♪



断乳するときの作戦やパパの役割について、真剣に聞き入るパパ達。



競争より協調の精神で楽しく 〈横浜・港北ユニカール倶楽部〉

氷の代わりに滑りやすい特殊な「スライドカーペット」を床に敷き、その上にストーンを滑らせる、スウェーデン発祥のニュースポーツ。横浜市内では唯一の愛好者競技団体。倶楽部発足17年目。平均年齢78歳ながら若々しく活気があり、毎年、神奈川県大会をはじめ全国大会、東日本大会などにも出場実績あり、実力とチームワークの良さを誇りとしています。

この日は定例の部内大会。ウェアのこだわりを楽しんだり、応援の歓声をかけ合ったり、何と言っても、ストーンが勢いよく滑っていく爽快感に、「月曜日(活動曜日)が楽しみで生活に張りが出るんです」と、皆さんハツラツとされていました。

※具体的な活動日はHPで確認できます。 <http://ykkohoku-unicurl.sports.coccan.jp/home/スケジュール/>



楽しいから続いちゃう、と7～8年以上のベテランが多数！ ストーンの滑走はなかなかの迫力！！ ファッションブルな装いも北欧仕込み

遊学スポット(港北区内のグループによるイベント情報)

生涯学習グループ大地「第72回映画鑑賞会」 西川 克己監督作品 渡哲也主演【陽のあたる坂道】

日時:3月6日(金) 13:00より上映
会場:大豆戸地域ケアプラザ ※参加費無料
問合せ:上田 TEL 546-7166

神奈川区いまむかしガイドの会「神奈川歴史散歩」

①3月7日(土)浅間町・保土ヶ谷宿(約4キロ) ②3月18日(水)中華街-ゆつくりコース(約2.5キロ) ③4月4日(土)鴨居・泉谷寺(約4.5キロ) ④4月18日(土)新羽(約5キロ) ⑤4月25日(土)神奈川宿(約4キロ)
集合:8:30~9:00 ②のみ9:30~10:00 解散:12:00~12:30
※詳細はHP参照。参加費:500円(各回)開催日4日前までにハガキかFAXで申込(開催日・コース名・氏名・住所・電話を記入) HPからも可申込:〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋1-10-11 すぺーすろっかく内「NPO法人神奈川区いまむかしガイドの会」FAX 401-8320(スペース六角) 問合せ:長谷川 TEL 090-8817-0001

ウェルカム(家庭教育を推進する会)保護者の為の家庭教育

日時:3月12日(木) 10:15~12:00(0歳~小学生の保護者中心)、13:00~15:00(中学、高校生の保護者中心)テーマ:「おどし教育はやめましょう」
会場:日吉本町地域ケアプラザ 参加費:100円
次回4月中旬 テーマ「進んで学習する子どもを育てるには」
問合せ:松崎 Eメール hiroyo013130@gmail.com

岳精流日本吟院「詩吟無料講座」

日時:3月13日(金)/20日(金) 15:00~17:00
講師:武 臣風(たけしんぷう) 持ち物:筆記用具
会場:新田地区センター3階 申込締切:3月12日(木)
申込・問合せ:武臣風 TEL 090-3819-4418

Kiの会「愛するこどものうた21」-笑顔でゆきまーす-

日時:3月15日(日) 開演 11:00/14:00 (2回公演。各1時間)
会場:港北公会堂 入場料:【一般】前売1,000円 当日1,200円
【小学生~高校生】前売300円 当日500円 ※乳幼児無料
チケット(当日引換)はメールか電話で(氏名、フリガナ、電話、希望枚数を記入) 締切:3月14日(土)17時 申込・問合せ:Kiの会事務局 TEL 070-5599-5527 Eメール kinokai@live.jp

ふれあい動物園実行委員会「ふれあい動物園がやってくる」

日時:3月21日(土) 10:00~14:30 悪天の場合:22日(日)
会場:新田公園(新田地区センターとなりの公園) ※入場無料
問合せ:やすらぎの家 TEL 591-6480(月・水・金10:00~15:00)

港北図書館友の会「読書サロン」

日本を考える「明治の廃仏毀釈」3月22日(日) 13:30~16:30
会場:港北図書館2階会議室 ※当日直接会場へ 参加無料
問合せ:事務局 TEL 423-2223(八木クリニック内)

しんよこはま地域活動ホーム

絵本読み聞かせ「おはなしたまご」

日時:3月16日(月) 11:00~11:30 ※当日直接会場へ 参加無料
問合せ:しんよこはま地域活動ホーム TEL 531-4400

横浜市立城郷中学校吹奏楽部「第40回定期演奏会」

日時:3月26日(木) 15:30開演 ※入場無料
会場:磯子公会堂(JR京浜東北線 磯子駅下車 徒歩10分)
問合せ:城郷中学校吹奏楽部顧問 中尾 TEL 471-9203

NPO法人 道志水源林ボランティアの会

「間伐体験者・会員募集」

日時:①4月4日(土) ②4月17日(金)~⑬ ※参加費無料
関内駅前7:45集合 → 作業 → 横浜駅 関内駅19:00解散
申込・問合せ: NPO法人 道志水源林ボランティアの会 664-3972

はま食楽「五節供を学び味わう講座」

はまふうどコンシェルジュによる端午の節供について学び、ご家庭でも楽しめる節供料理を作る講座です。
日時:3月27日(金) 11:00~14:00
会場:菊名地区センター調理室 会費:7,000円(資料・食事付)
申込・問合せ:はま食学事務局 河原 TEL 090-5396-5107
Eメール mayumukku0019@gmail.com

港北邦楽協会

第九回 港北区民チャリティ「邦楽ふれあいコンサート」

日時:3月27日(金) 13:00開演
会場:港北公会堂 当日直接会場へ ※入場無料
※会場の都合により本年度は3月開催となります。
問合せ:吉田 TEL 402-4193

公開講座慶應外語 春学期受講生募集

受講期間:4月13日(月)~7月22日(水) ※予備日含む
時間:18:30~20:00 会場:慶應義塾大学 日吉キャンパス
対象:中学校卒業以上の方 申込期間:3月6日(金)13:00~3月29日(日) 受講料:30,000円(12回)・52,000円(24回)
申込・問合せ:オンライン登録か郵送 日吉事務室 566-1030
Eメール flshy@info.keio.ac.jp HP <http://www.flshy.keio.ac.jp>

港北区民ミュージカル 第18回公演 出演者募集!

出演者保護者説明会:4月4日(土) 発会式:4月12日(土)13:30
練習期間:4月18日~9月17日 土日祝中心 公演日:9月18日(金)~20日(日)5回公演予定 公演会場:神奈川公会堂
応募資格:小学校新4年生以上(舞台経験不問) 募集人員:50名
募集締切:3月31日(火)消印有効 参加費:4月~9月まで1ヵ月3,000円 公演参加費:7,000円 ※別途、傷害保険料、衣裳代等
応募方法:メールか郵便で「港北区民ミュージカル参加申込み」と明記の上(氏名、年齢、学年・学校名、住所、電話・FAX、自己PR・特技を記入)。HPからも応募可
応募:問合せ:港北区民ミュージカル実行委員会 事務局 岡本 TEL 433-2517 〒222-0011 港北区菊名7-3-33
Eメール miracle@k-musical.org HP <http://kmc.jstageworks.com/>

港北童謡の会

【162回】4月21日(火) 三縄みどり先生 会場:港北公会堂
【163回】5月12日(火) 青山恵子先生 会場:都筑公会堂
時間:各回14:00~16:00 参加費:900円/月
【164回】6月30日(火) 柴山秀明先生 会場:横浜みなとみらい小ホール
開演:14:00 ※港北合唱倶楽部「華の会」とジョイントコンサート
チケット:前売券500円(3・4・5月の会場にて発売) 当日券1,000円
問合せ:港北童謡の会事務局 吉田 531-6390

『港北区グループ・団体ガイド』登録グループからの会員募集

よそおい着付け教室

きものにふれ親しみ、道具を使わず手結びで基本の着装を目標にしています。初級1年コース(入会・見学随時)
日時:月2回 水曜 12:30~14:30 菊名地区センター 他
金曜 9:30~11:30 綱島地区センター 他
会費:1,100円/月(入会金不要、資料代含む)
問合せ:梶原 TEL 541-4304

「遊学スポット」掲載希望の方へ 次号は290号(2020年5・6月号)です

「遊学スポット」ならび「登録グループからの会員募集」の次号(290号)の原稿締切は**3月27日(金)**となります。詳しくは、区民活動支援センターまで!

区民活動支援センターからのお知らせ

港北区を元気にする取組をいっしょに！

- **港北区市民活動交流会** 地域の活動団体の交流会です。興味のある方はどなたでも参加できます。
日時：3月7日（土）10時～15時
会場：慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎

令和2年度 港北区地域のチカラ応援事業募集

皆さんのアイデアや思いを活動につなげ、地域のまちづくりや、地域住民を元気にする活動を応援する補助金を交付します。地域で取り組む公益的活動であればジャンルは問いません。5人以上の仲間で提案してください。

① チャレンジコース	② 地域元気づくりコース	③ スタートアップコース	④ パートナーシップコース
上限30万円 活動実績がある団体が新たなテーマにチャレンジする事業	上限25万円 一定のエリアで自治会町内会と連携した団体の活動	上限5万円 これからスタートする団体・グループの活動	後援名義の使用（補助金なし） 港北区全域ではなく一定のエリアの活動

応募受付期間 2月17日(月)～3月16日(月)

※本事業は横浜市会における令和2年度予算の議決をもって確定します。

港北区地域のチカラ応援事業公開提案会

港北区地域のチカラ応援事業に応募したグループが専門家や市民の前で事業提案を行います。興味のある方はどなたでも参加できます。

日時：4月18日（土）10時～12時 会場：港北区役所4階会議室

問合せ：港北区役所地域振興課 TEL 540-2247 Eメール ko-chikara@city.yokohama.jp



©横浜市港北区ミズキー

大倉山記念館オープンデー ～まちの先生PR展～ を開催しました

2月9日（日）、大倉山記念館オープンデー～まちの先生PR展～を開催しました。まちの先生の活動を広く区民のみなさまに知っていただくためのミニ体験講座や、ワークショップ等で特技や技術をご披露いただくいい機会となりました。



いろいろ売りを披露する外村先生(右)



様々な野菜を紹介する眞砂先生

～「まちの先生」とは～

さまざまな特技、技術、経験をお持ちで、その専門知識を港北区内の地域活動や学習活動に活かしたいと考える方にご登録いただくボランティアです。

ご意見ご感想をお寄せください

いつも「楽遊学」をご覧いただきありがとうございます。
内容についてのご意見・ご感想、お気づきの点など、支援センターまでお寄せください。

港北区区民活動支援センター（港北区役所4階48番窓口）

〒222-0032 港北区大豆戸町26-1

TEL&FAX 540-2246

Eメール ko-center@city.yokohama.jp

港北区区民活動支援センター

検索

★開館時間★

月～金曜 8時45分～17時（土・日曜、祝日、年末年始除く）

